



第 2209 回例会

2025 年 2 月 17 日(日)



海南商工会議所 4F 12:30~
ゲスト卓話 株式会社 創成
代表取締役 西原 加奈子 様



1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ゲスト紹介
株式会社 創成 代表取締役 西原 加奈子 様
常務取締役 曽和 義幸 様
4. 出席報告
会員総数 40 名 出席者数 28 名
出席義務規定適用免除会員 2 名
出席率 73.68% 前回修正出席率 71.05%

5. 会長スピーチ 会長 田岡 郁敏 君
皆さんこんにちは。先週9日日曜日は海南クリーンアップ作戦に26名もの多くの参加をいただき本当にありがとうございました。好天に恵まれ思っていた最強寒波予想とは裏腹に以外に寒くなく終えることができたと思います。一人一人のゴミ袋はいっぱいにならなくとも合わせると45リットルの大袋が10袋以上になっていました。集団の力のすごさを感じることが出来ました。我が町を少しでもきれいな、ゴミを捨てにくい住みやすい環境にしたいと思います。また、来年以降もよろしくお願ひいたします。



本日はお客様として株式会社創成の代表取締役の西原加奈子さまにお越しいただいております。居宅介護支援事業や訪問介護事業、障害福祉事業など幅広くご活躍されていらっしゃいます。人間亡くなる直前まで健康で過ごしたいと誰もが思いますが、実際は病気などで苦労することが多いのが現状です。今日は「人材に困らない会社作り」というテーマで後ほどお話をよろしくお願いいたします。

また、来月3月13日から16日までフィリピンセブ島

2月は「平和構築と紛争予防月間」

四つのテスト 審査はこれにてらしてから
①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

Rotary



事務所 〒642-0002

KAINAN EAST
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

のマンダウエイーストロータリークラブを6名のメンバーで訪問してまいります。今期の共同奉仕プロジェクトの確認と寄付の贈呈など行ってまいります。詳細はまた後日報告させていただきます。

今年4月より1年間米山留学生の支援世話クラブとして決定したとの連絡が2640地区よりありました。1昨年のベトナム出身のヒエンさんのあと1年間空きましたが、3月末までには詳細が発表されることになっております。楽しみに待ちたいと思います。また地区よりロータリー・リーダーシップ研究会オンライン RLI 開催の案内が来ています。RLI はロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を目的とするプログラムになっています。是非ともご参加のほどよろしくお願いいたします。

来月の例会からまたお食事の方を、1階にて今月オーブン予定の(とん福天)さんにお願いする予定にしております。まだどんなメニューがあるのかもわからない状況ではありますが皆さん楽しみにお待ちください。

6. 幹事報告 幹事 楠部 均 君
○例会臨時変更のお知らせ
那智勝浦 RC 3月27日(木) 12:30~
グリーンピア南紀跡地
「花見例会」
- 休会のお知らせ
那智勝浦 RC 3月20日(木)

7. ゲスト卓話 株式会社 創成
代表取締役 西原 加奈子 様

【プロフィール】
S39年2月3日生まれ
県立和歌山商業高校卒業
大阪成蹊女子短期大学卒業
和歌山市在住 2男1女 孫10人
両親と夫と4人暮らし



「人材に困らない会社を作るには」

みなさん、こんにちは。はじめに現在に至るまでの私の経緯をお話します。私は、22歳で結婚。まさかの1か月後に夫が保証人という借金を背負う事となしました。3人の子供を育てながら、毎月約20万の返済す

ことになりました。様々な仕事を掛け持ち、子育てと仕事の両立。その借金を30年かけて返済しました。返済が終わつたのが52歳でした。同居している両親の介護、夫の肺がんの発覚し、勤めていた会社を退職しました。貯金ゼロの9年前、自宅の1室で介護の会社を1人で設立しました。

この間、様々な仕事を経験しました。39才で息子の事故により必要にかられて介護の資格取得。その後介護職員として経験を積み、介護の会社の職場環境の改善に取り組み、業績を上げたことで大手企業の教育人材課の課長となりました。全国の介護管理者育成、業績悪化の拠点の改善に取り組む傍ら、介護の講師、また、地域の人材育成事業にも携わりました。

その後8年前に両親の介護という問題により、退職し、会社を設立しました。介護相談センター ピース&ピースです。現在、スタッフ数約70名のトップとして、社長業以外に内部研修・外部講師・コン



サル業・また、一般社団法人/都市再生推進法人 クリスタルWaveも社内のスタッフで立ち上げ、監査役となり、YouTube・講演会企画・ラジオパーソナリティ等で介護職のやりがい・さまざまな和歌山の活性化にも力を入れています。

ピース&ピーススローガンは「助け合い、思いやり、そしてみんな笑顔に」です。



・なぜ人材が集まるの？

本当に人材を集めたいと本気で思っているのか？本気で思っていれば、できる事は全部するはずです。そういう脳で思考、行動することがポイントです。

・なぜ事業が順調なの？

働く方々から選んでいただき、お客様にも選んでいただいているからです。会社が人を選ぶのではなく、人が会社を選ぶと私は考えます。

★経営者として大事としているところ

・経験（試練はミッション）

目的への道は遠回りでもいいんじゃない。

・バランス

心のバランス（自分でケアをする）、スタッフの配置バランス（人事異動）

・直感

腑に落ちない事はやめておく。

・スピード

早いです。買うのも閉めるのも。

7.閉会点鐘

次回例会

休 会 2月24日(月・祝 振替休日)

第2210回 3月3(月)



海南商工会議所4F 19:00～

お誕生日、結婚記念日のお祝い



ニコニコ・BOX

田岡 郁敏 君

西原様、曾和様、本日はありがとうございます。よろしくお願ひいたします。

楠部 均 君

〃

前田 誠吏 君

〃

田中 祥秀 君

西原さん、曾和さん、本日は宜しくお願ひします。

角谷 太基 君

西原さん、今日は卓話有難うございます。楽しみにしています。



RI 次期会長のデ・カマルゴ氏 ロータリー会員の力について語る ロータリー国際協議会

国際ロータリーのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ会長エレクトは、2月10日、米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会



で、「地球上で最も有能なボランティアのチーム」を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。

「ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的な広がりでもありません。それは会員です。」こう述べたデ・カマルゴ氏は、ロータリーのパートナー団体がロータリー会員の「並外れた献身」を称賛したことに触れ、次のように続けました。「外部団体からそう認められたことで、ロータリー

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために
手を取りあおう

が世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました」

サンパウロ（ブラジル）のサントアンドレ・ロータリークラブに所属するデ・カマルゴ

氏は、新たな視点を模索し、世界の地域社会でのロータリーの奉仕を強化することの重要性を強調しました。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

その上で、成長のための「不可欠な3つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップを挙げました。

革新しながらも一貫した伝統を築く

世界がいかに急速に変化しているかを指摘し、「テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。……革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです」また、リーダーシップの継続性の重要性を強調しました。

パートナーシップの力

ロータリー会員は単独でも大きな成果をあげられるが、仲間と協力すれば世界を変えることさえ可能だと述べました。その上で、ポリオ根絶に向けたロータリーの歴史的な取り組みは、ゲイツ財団、世界保健機関、UNICEF（国連児童基金）などのパートナーと連携して行われてきたことを指摘。これらのパートナー団体がなかったら、ロータリーが同様のインパクトをもたらすことはできなかっただろう、と述べました。さらに、入会への関心を高め、クラブを活性化させるために、さまざまな形でのパートナーシップを模索するよう提案しました。

事業者団体、専門職団体、学術機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら新会員を増やすことができる、とデ・カマルゴ氏。「奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます」

「分断された世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。……よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう」

2月23日はロータリー創立記念日



2025年6月21日～25日 カルガリー（カナダ）
カルガリーでつながりを広げよう

カルガリーで開かれる2025年ロータリー国際大会で、つながりを広げ、インスピレーションを見つける旅の第一歩を踏み出しましょう！カナダのロッキー山脈に囲まれた絵画のような美しさを背景に、活気あふれるディスカッションに参加し、著名な講演者から学び、新たな発見ができる分科会をお楽しみください。

友情と協力の精神の下、ベストプラクティスや画期的なプロジェクトのアイデアを分かちあいながら、世界中から集うエンジニアーや、生涯続く絆を培うことができます。

カナダのカルガリーで開かれる2025年ロータリー国際大会（2025年6月21日～25日）で、ロータリーのマジックをいたるところで感じ、ほかにはない体験を味わいましょう。

旅行も楽しめる国際大会

ロータリー国際大会に参加される方は、周辺地域の旅行も楽しむことができます。多くのロータリー会員が、滞在期間を延長して開催地の周辺を観光します。もちろん、登録の割引が適用される12月15日までに登録することをお忘れなく。

6月21日～25日にカルガリーで開催される国際大会の機会に、カナダでも有名なイベント「カルガリー・スタンピード」を楽しんでみてはいかがでしょうか。大会後に休暇や出張を予定して、カナダ西部や先住民の文化にスポットライトを当てたこのロデオのイベント（7月4日～13日）にご参加ください。ホスト組織委員会は、近隣のロッキー山脈にあるバンフとルイーズ湖の日帰りツアーから、山を抜けてバンクーバーまでの12日間のツアー（スタンピードに間に合うよう、カルガリーへの帰路は電車）などを企画しています。

バンクーバー
近郊の海沿いの町、トフィーンはサーフィンや起伏に富んだ景色を楽しめる場所です。ケベックシティには



美しい建物が多くあり、独特のフランス語を耳にすることができます。ロッキー山脈に囲まれたバンフやその周辺の街々のメインストリートは、ポストカードの写真のような趣があります。

トロント、ニューヨーク市、グランドキャニオン、カリブ海、メキシコのカンクンリゾート、ロサンゼルス、ディズニーランドなど、カルガリーからアクセスしやすい有名なバケーションスポットを訪ることもできます。有名な観光スポット以外にも、オレゴン州のレッドウッド、メキシコのバハ・カリフォルニアのエコツーリズム、プリンスエドワード島の「赤毛のアン」の舞台となった場所、野生動物と沈まない真夜中の太陽を見る能够なカナダの北極圏も見どころです。カルガリーは北米各地への玄関口であり、どんな旅行にも最適なスタート地点です。

世界平和に向けた大会

カルガリーで開かれるロータリー国際大会に参加することは、平和を支援する手段のひとつです。友愛の家を訪れ、仲間の会員に会い、クラブの懸念事項について学ぶことで、国際的な理解が深まります。平和パークに展示されている平和の木に吊るされた紙の鶴に願いを書いて平和を広めましょう。ロータリーは創設当初から平和を推進してきました。第5回大会がヒューストンで開催されたのは1914年、第一次世界大戦勃発の1ヶ月前でしたが、会員は国際平和運動を支

ROTARY ROTARY



持する投票を行いました。

今年5月のシンガポール大会では、ロータリー平和センターのプログラム発足25周年を祝いました。「平和を信じることは希望を持つことであり、そのためには決して譲れない信念と楽観的姿勢の両方を持ち、粘り強く世界を変える熱意を絶やさずにいなければなりません」とロータリー平和フェローのマリア・アンニア・ペレスさんは語りました。

国際大会では、行動への意欲を喚起するような著名人の講演があります。例えば、2009年には国連平和大使で自然保護活動家のジェーン・グドール氏が登壇されました。アバルトヘイト撤廃運動によりノーベル平和賞を受賞したデズモンド・ツツ大司教は、受賞したその年の会議前平和シンポジウムで講演されました。

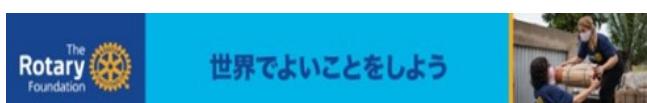
ロータリーは国際大会を平和構築の象徴として開催していますが、カルガリーにはその名もピースブリッジという赤い鉄骨の特徴的な橋があり、毎日何千人の地元の人びとや旅行者が徒歩や自転車で行き来し、立ち止まって自撮りをしています。この橋の名前には戦没軍人への追悼の意が込められています。

国際大会の会場内では、平和のためのロータリー行動グループによる平和パークが思索のためのオアシスを提供してきました。さらに、シンガポール大会では、平和の柱と紙の花の庭園が絶好の撮影スポットとして評判を呼びました。より平和な世界に貢献するために、6月21~25日はカルガリーへお越しください。

カルガリーで忘れられない夜を

カウボーイハットの準備をお忘れなく:フレンドリーなカナダの仲間たちが、国際大会の主要イベントで皆さんを待っています。これには、個人宅でのディナー、カントリー音楽のジャンボリー、カルガリーのウェスタン文化に光を当てるイベントなどが含まれます。

「大都市ながら小さな街の雰囲気があります。ホスピタリティ、チケット制行事、大会全体の体験は素晴らしいものになるでしょう」と話すのは、6月21日~25日に開催されるロータリー国際大会ホスト組織委員会の共同委員長であるマーク・スター・ラットさんです。ホスト組織委員会主催イベントの各種チケットは、rotarycalgary2025.orgからご購入ください。



Grandstand Spectacular(6月21日)

このイベントでは、先住民のフープダンス、軽快な音楽、馬のリレーレースを楽しむことができます。



Rockin' the Big Tent(6月22日)

このコンサートは、カントリー音楽のファンやカルガリーのウェスタン文化を体験したい方々にぴったりです。Nashville Northテントで行われるこのイベントにぜひご参加ください。

カルガリー・シビック・オーケストラによる「New Blood」(6月22日)

ピーター・ガブリエルの音楽によるこのダンスショーでは、先住民族の子どものための政府の寄宿学校を生き延びた男性の話を通してブラックフット族の伝統に触れます。

ホストホスピタリティの夕べ(6月23日)

国際大会でも人気のこの伝統では、現地の会員が参加者を自宅でのディナーに招待したり、レストランやそのほかの場所で親睦を楽しんだりします。

Western Ranch Showcase(6月24日)

馬たちによるロデオを間近で見られる、息をのむようなイベントです。主催者からのアドバイスは、「あまりの興奮にカウボーイハットを落とさないように」



マングローブを増やせ！

環境と地域経済のために

マングローブの減少という課題に直面したフィリピンの村で、変化をもたらしたいと考えたロータリー会員が率先してマングローブを植え、環境と地域経済の両方に持続可能な変化をもたらしています。会員の声を紹介するビデオをご覧ください。日本語字幕も表示できます。 <https://on.rotary.org/4hf4nCE>